

# 令和8年度美術科《第2学年》年間指導計画

## 美術科 教科の目標

表現および鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにして、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

## 美術科 第2学年の目標

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- (3) 自然の造形、美術作品や生活の中にある美術の役割などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

知 知識 技 技能 発 発想 鑑 鑑賞 態表 主体的に表現しようと取り組んでいる。  
態鑑 主体的に鑑賞の学習に取り組んでいる。

月	題材名	題材の目標	学習内容		評価規準【B】
4	オリエンテーション (1時間) 〈デザイン〉 色の学習 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩についての知識を学ぶ。</li> <li>・着色の方法を学ぶ。</li> <li>・色面構成の知識を学び、配色による表現方法をしっかり理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩についての説明。</li> <li>・着色方法の説明。</li> <li>・色面構成の説明。</li> <li>いろいろな構成の説明。</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">知</span>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩について関心を持ち学習できる。</li> </ul>
5	絵文字 (10時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字に興味を持ち、文字の持つ意味、由来などの知識を深める。</li> <li>・文字のイメージをより強調させる為、創意工夫することを楽しむ</li> <li>・背景と文字の組合せ、配色などを上手く調和させる感覚を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵文字の知識をしっかりと理解する。</li> <li>・文字を選び、文字のイメージを大切に構想を練る。</li> <li>・レタリング・色彩・構成・着色など学習したことをしっかり考えて取り組む。</li> <li>・文字のイメージに合う背景を考え合体させる。</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態表</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">発</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">技</span>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵文字に興味を持ち、文字と絵を組み合わせることができる。</li> <li>・文字の持つイメージを大切に、独自の発想で工夫して取り組んでいる。</li> <li>・レタリング、着色を丁寧に実践できている。</li> </ul>
6					
7.					
8	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の作品を振り返る。</li> <li>・他者の作品をしっかりと鑑賞することで自分の感性を高める。</li> <li>・意見交換することで自分の視野を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達作品を鑑賞し、自分の感想をプリントにまとめる。</li> <li>・友達と意見交換する。</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態鑑</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鑑</span>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞することを楽しみ主体的に取り組んでいる。</li> <li>・友達作品の良さ、工夫している点などを感じ取り、自分の思いや考えをしっかりとまとめられる。</li> <li>・作者の気持ちを感じ取るうとする。</li> </ul>
9	〈心の形〉 ゼンタングル (6時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼンタングルを学ぶ。</li> <li>・ゼンタングルの面白さを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に線を引く偶然にできた形など全体の構成を考え、工夫して制作する。</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">態表</span>   <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">技</span>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のイメージを大切に考え、想像することを楽しんで制作している。</li> <li>・ゼンタングルを楽しんで取り組める。</li> <li>・ゼンタングルをよく理解して構成し表現している</li> </ul>
10					

11	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の作品を振り返る。</li> <li>・他者の作品をしっかり鑑賞することで自分の感性を高める。</li> <li>・意見交換することで自分の視野を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の作品を鑑賞し、自分の感想をプリントにまとめる。</li> <li>・友達と意見交換する。</li> </ul>	<p>態鑑</p> <p>鑑</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞することを楽しんで主体的に取り組んでいる。</li> <li>・友達の作品の良さ、工夫している点などを感じ取り、自分の思いや考えをしっかりまとめられる。</li> <li>・作者の気持ちを感じ取るうとする。</li> </ul>
11	<木彫> 額縁制作 (13時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻刀を正しく、安全に使えるようにする。</li> <li>・木の素材に関心を持ち、木彫の基礎的な知識を学習し、彫りの技能を高める。</li> <li>・発想豊かに独自のイメージを考え、彫りで表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻刀の使い方、彫り方の説明。</li> <li>・練習用板でいろいろな彫り方をよく理解し練習する。</li> <li>・材料の生かし方、彫り方を理解し、独自の表現を工夫する。</li> </ul>	態表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木という素材に関心を持ち、木彫の美しさ、面白さを味わいながら取り組んでいる。</li> </ul>
12.				発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に集中して取り組んでいる。</li> </ul>
1.				技知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のイメージを膨らませ、彫りで表現することを理解し工夫して取り組んでいる。</li> </ul>
2					<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻刀の使い方をしっかり練習し、作品に生かして取り組んでいる。</li> </ul>
3					<ul style="list-style-type: none"> <li>・根気よく丁寧に取り組んでいる。</li> </ul>
	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の作品を振り返る。</li> <li>・他者の作品をしっかり鑑賞することで自分の感性を高める。</li> <li>・意見交換することで自分の視野を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の作品を鑑賞し、自分の感想をプリントにまとめる。</li> <li>・友達と意見交換する。</li> </ul>	<p>態鑑</p> <p>鑑</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞することを楽しみ主体的に取り組んでいる。</li> <li>・友達の作品の良さ、工夫している点などを感じ取り、自分の思いや考えをしっかりまとめられる。</li> <li>・作者の気持ちを感じ取るうとする。</li> </ul>